

流行や風潮に流されない自分に！  
ーゼミ卒業生へー

08年4月20日

※駒澤大学に赴任して、早いものでもう5年になりました。学部ゼミ・大学院の卒業生もけっこう多くなってきましたが、以下は経済学部同窓会機関誌（卒業生との交流誌）「こまざわ経済通信」（第22号）での「ゼミ紹介」です。

「世の中の流行や風潮に流されない自分に！」、石川ゼミのモットーはずばりこれです。そのために「自分をどう鍛えるか」、このことを常に考えよと強調しています。特に、時代を読み解く力を培うこと（洞察力）<sup>1</sup>、自分の意見を言えること（発言力）、そして書けること（作文力）、これが大切な学習になっています。図書館の利用、とりわけ1階の雑誌コーナーに入り浸ろうと言っています。

昨年は、特に放送大学の番組を担当することで忙殺されました。その「舞台裏」はホームページ（「その他」コーナー）にそっと掲載していますのでご覧ください。いろいろな放送のマジックや、女優泣かせのハイビジョン撮影、日本庭園が美しい深沢キャンパスでのロケなど、いくつかの苦労話など載せています。なお、テレビ放送はこの4月から始まっています（毎週月曜の午後7時～7時45分、全15回）。ちなみに、放送内容は同じものが4年間続きます<sup>2</sup>。また、放送教材『現代の会計』も市販されていますので、卒業生の皆さんとはテレビでお目にかかれるかもしれません。



スタジオにて（第1回講義「歴史のなかの簿記会計」）

作家の沢木耕太郎さんがある講演で「ソロで生きる意識を」ということを言っています（『朝日新聞』08年4月16日）。君たちにいつも強調していた「群れるな！」（群れは美しい、思索の敵）、「ひとりになれる力を！」（ひとりを恐れるな）にも通じています。とりわけ、逆境のとき「立ちすくまない」（たじろがない、動じない）という点で、それは大切な姿勢だと思います。「言うは易く、行ふは難し」ですが、ソロソロそういうことも考えてみてはどうでしょうか。卒業生のみなさん、お元気で。

（「こまざわ経済通信」より）

<sup>1</sup> 例えば、「講演」コーナーの「批評眼を養う」を参考にしてみてください。

<sup>2</sup> 放送の曜日と時間帯は変わります。